









とう道電カケーブル用接続BOX

軽量化による作業効率UP

概要

大規模とう道では、設備を稼動させる高圧給電用のケーブルが必要となります。高圧 ケーブルは可とう管で保護され接続BOX、通過BOXで構成されています。 従来のBOXに比べて大幅な軽量化により、ケーブル更改工事等の作業効率UPに貢献 します。

■接続BOX: 高圧ケーブルの接続点に設置(200m~300mに1箇所)。

既存接続BOX



重量:57.5kg



新型接続BOX



重量:8.5kg

■通過BOX:ケーブル敷設時の作業箇所に設置(50mに1箇所)。

既存接続BOX



重量:15.7kg



新型接続BOX



重量:0.8kg

主な特長

- ■重量:FRP材からPP材(ポリプロピレン)へ変更し大幅軽量化。
- ■組み立て:ボルト止めからクリップ止めに変更し作業時間の短縮へ。
- ■材質: 難燃性のPP材を採用。

お問い合わせ先

東日本営業本部 第一事業部

TEL: 03-3845-6187